

八綱弁証

表・裏	熱・寒	実・虚	陽・陰
裏	熱	虚実挾雑	陽>陰

気血津液弁証

気	血	津液
無し	瘀血、血虚	陰虚

臓腑弁証

肝

証

肝陽上亢

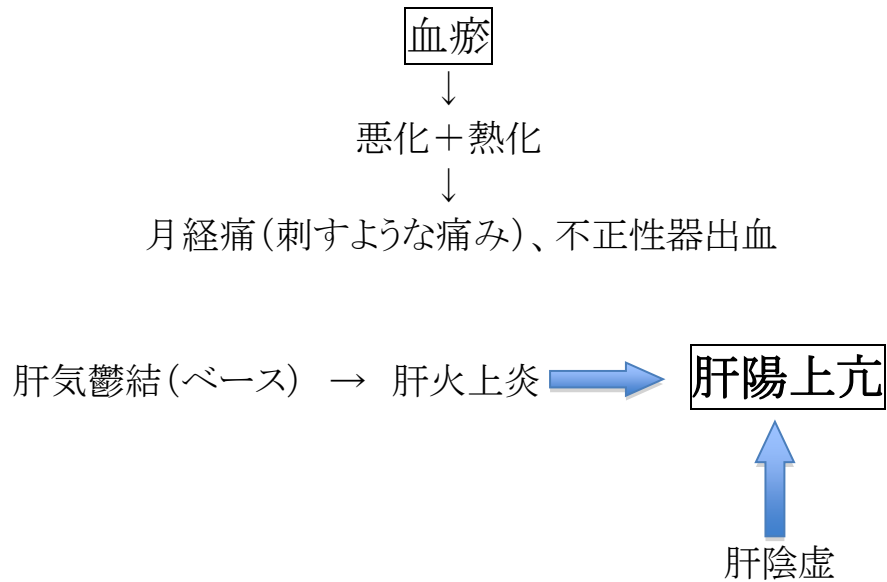
治法

滋陰潜陽、活血

方剤

加味逍遙散+桂枝茯苓丸

病因・病機(メカニズム・ストーリー)



●戴陽証への移行の可能性

「舌 正常からやや淡、やや白苔」⇒熱証ではない。寒熱の今後を示唆... ?

* 戴陽証・・・下部に真寒があり上部に仮熱のある病証。上熱下寒。